

## 変わらないこと

新入生の皆さんにとっては、入学して2日目です。これから始まる中学校生活に不安を感じている人も多いと思います。先ほど、新入生代表の内山大誠さんは、中学校に入学し頑張りたいことだけでなく、不安なこともお話してくれました。新しい世界に飛び込んだのですから、ワクワクする反面、不安があって当然です。その不安を少しでも和らげるために、生徒会本部役員を中心とした2，3年生がこの対面式及び新入生歓迎の集いを企画・運営してくれました。内容は、生徒会専門委員会の活動紹介などに加え、昨年度に引き続き、「質問コーナー」を設けたのはとてもいいことだと思います。3月のうちに各小学校までいって、中学校生活の不安などのアンケート調査を実施しました。本当の意味で、新入生の不安に寄り添おうとした思いが溢れています。明日は、部長会が中心となって部活動説明会を開催すると聞いています。同じく明日には、2年生による校舎案内もあります。美化委員会による「清掃教育週間」も来週13日まで行われます。清掃や反省会の仕方を、上級生がお手本を示すことで身に付けることができるわけです。このようなことを通して、新入生は不安で仕方なかった中学校生活に見通しをもつことができます。

部活動も生徒会専門委員会も小学校とは異なる取組だと思います。それでも、小学校の時と比べて「変わったこと」にばかりに目を向けてしまっただけではありません。「変わったこと」に一日も早く順応することも大切ですが、同じく大切なのは、「変わらないこと」をこれまで同様にやり続けることなのではないでしょうか。中学校生活を2日間しか経験していませんが、幼稚園や小学校の時と同じように大切にしていること、「変わらないこと」もたくさんあることに気付いたことと思います。どんなことが思い浮かぶでしょうか。例えば「熊谷の子どもたちは、これができます！4つの実践」もそうです。熊谷の小学校を卒業した人は、全員が言えますね？「朝ごはんをしっかりと食べる」「呼ばれたら『はい』と元気よく返事をする」「『ありがとう』『ごめんなさい』と言う」「友だちをたくさんつくる」どれもこれもとても大切な内容です。

今朝は、私が学校の玄関に入ったときに、新入生がわざわざ立ち止まって、大きな声で「おはようございます」とあいさつしてくれました。とてもうれしく思いました。元気をもらいました。この「あいさつ」も小学校の時から変わらないはずですよ。

改めて、新入生の皆さん、これから先、不安なことやわからないことがあったら、先輩に聞いてみてください。先生方もいますよ。そして「変わったこと」だけでなく「変わらないこと」を大切にすることをもち続けてください。皆さんを応援しています。頑張ってください。